

# 令和 5 年度 病院事業決算状況

都道府県名 青森県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	中部上北広域事業組合	公立七戸病院	20
-	つくしが丘病院	3	一部事務組合下北医療センター	むつ総合病院	21
青森市	青森市民病院	4	一部事務組合下北医療センター	国保大間病院	22
青森市	浪岡病院	5	一部事務組合下北医療センター	むつリハビリテーション病院	23
弘前市	市立病院	6	北部上北広域事務組合	公立野辺地病院	24
八戸市	八戸市民病院	7	つがる西北五広域連合	つがる総合病院	25
黒石市	国保黒石病院	8	つがる西北五広域連合	かなぎ病院	26
十和田市	中央病院	9	つがる西北五広域連合	鱒ヶ沢病院	27
三沢市	市立病院	10			
平内町	国保平内中央病院	11			
外ヶ浜町	外ヶ浜中央病院	12			
大鰐町	町立大鰐病院	13			
板柳町	国保板柳中央病院	14			
六戸町	国保病院	15			
おいらせ町	国民健康保険おいらせ病院	16			
三戸町	国保三戸中央病院	17			
五戸町	国保五戸総合病院	18			
南部町	国民健康保険南部町医療センター	19			

<b>病院事業決算状況(令和5年度)</b>		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名			
病院名	中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透し未訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	59,131 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	31	指定病院の状況	救急が感へ災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	679	70.9	72.0	72.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	5	2.5	26.5	12.5
計	684	70.4	71.7	71.8
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	12.1	11.8

設立団体の状況	
人口(人)	1,237,984
決算規模(千円)	681,161,044
標準財政規模(千円)	378,359,033
財政力指数	0.34193
経常収支比率(%)	91.2
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 13.4 64.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	29,190,087			
1 経常収益	29,190,087			
(1) 医業収益	26,463,238			
(うち修正医業収益)	26,009,218			
入院収益	15,890,770			
外来収益	9,910,483			
診療収入計	25,801,253			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	661,985			
(うち他会計負担金)	454,020			
(2) 医業外収益	2,726,849			
(うち国・都道府県補助金)	302,817			
(うち他会計補助・負担金)	1,468,455			
(うち長期前受金戻入)	695,770			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	30,895,943			
2 経常費用	30,895,943			
(1) 医業費用	28,997,021			
職員給与費	11,715,103	44.3	58.7	51.4
材料費	11,311,699	42.7	26.9	32.6
(うち薬品費)	6,820,599	25.8	14.8	18.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,355,883	16.5	11.7	13.9
減価償却費	1,851,454	7.0	8.5	7.4
経費	3,974,461	15.0	21.5	16.9
(うち委託料)	1,563,580	5.9	11.5	10.0
研究研修費	111,131			
資産減耗費	33,173			
(2) 医業外費用	1,898,922			
(うち支払利息)	46,478	0.2	0.9	0.8
(3) 特別損失	-			
経常損益	-1,705,856			
純損益	-1,705,856			
累積欠損金	1,705,856			
経常収支比率	94.5		96.5	97.6
医業収支比率	91.3		86.0	91.7
修正医業収支比率	89.7		83.2	89.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.6		11.5	7.2
他会計繰入金対医業収益比率	7.3		13.7	8.1
他会計繰入金対総収益比率	6.6		11.5	7.2
実質収益対経常費用比率	88.3		85.4	90.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	34,240,162
1 固定資産	16,886,635
(1) 有形固定資産	15,584,661
(2) 無形固定資産	357,841
(3) 投資その他の資産	944,133
2 流動資産	17,353,527
(1) 現金及び預金	11,819,356
(2) 未収金及び未収収益	5,190,358
(3) 貸倒引当金( )	26,384
(4) 貯蔵品	370,197
3 繰延資産	-
負債合計	22,559,125
1 固定負債	14,448,036
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,008,654
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	4,200,000
(5) 引当金	3,066,710
(6) リース債務	1,172,672
2 流動負債	5,562,708
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,272,965
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	741,771
(6) リース債務	533,909
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,827,653
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,548,381
(1) 長期前受金	17,474,456
(2) 長期前受金収益化累計額( )	14,926,075
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	11,681,037
1 本金	8,104,768
2 剰余金	3,576,269
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	3,576,269
負債・資本合計	34,240,162
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,634,503	1,922,475
資本勘定繰入	582,556	660,626
計	2,217,059	2,583,101

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名					
病院名 つくしが丘病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,059 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	3	指定病院の状況	災		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	230	41.6	44.7	48.7
感染症	-	-	-	-
計	230	41.6	44.7	48.7
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,237,984	
決算規模(千円)	681,161,044	
標準財政規模(千円)	378,359,033	
財政力指数	0.34193	
経常収支比率(%)	91.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.4
	将来負担比率(%)	64.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,694,264			
1 経常収益	1,694,264			
(1) 医業収益	1,069,666			
(うち修正医業収益)	1,047,896			
入院収益	696,045			
外来収益	299,633			
診療収入計	995,678			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	73,988			
(うち他会計負担金)	21,770			
(2) 医業外収益	624,598			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	447,976			
(うち長期前受金戻入)	163,417			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,729,598			
2 経常費用	1,729,598			
(1) 医業費用	1,675,565			
職員給与費	1,007,271	94.2	58.7	104.5
材料費	171,499	16.0	26.9	9.7
(うち薬品費)	152,903	14.3	14.8	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,596	1.7	11.7	1.6
減価償却費	164,206	15.4	8.5	12.8
経費	330,646	30.9	21.5	34.3
(うち委託料)	162,988	15.2	11.5	15.4
研究研修費	1,736			
資産減耗費	207			
(2) 医業外費用	54,033			
(うち支払利息)	230	-	0.9	2.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	-35,334			
純損益	-35,334			
累積欠損金	35,334			
経常収支比率	98.0		96.5	98.6
医業収支比率	63.8		86.0	61.2
修正医業収支比率	62.5		83.2	58.7
他会計繰入金対経常収益比率	27.7		11.5	34.5
他会計繰入金対医業収益比率	43.9		13.7	57.7
他会計繰入金対総収益比率	27.7		11.5	33.3
実質収益対経常費用比率	70.8		85.4	64.6

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	34,240,162
1 固定資産	16,886,635
(1) 有形固定資産	15,584,661
(2) 無形固定資産	357,841
(3) 投資その他の資産	944,133
2 流動資産	17,353,527
(1) 現金及び預金	11,819,356
(2) 未収金及び未収収益	5,190,358
(3) 貸倒引当金( )	26,384
(4) 貯蔵品	370,197
3 繰延資産	-
負債合計	22,559,125
1 固定負債	14,448,036
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,008,654
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	4,200,000
(5) 引当金	3,066,710
(6) リース債務	1,172,672
2 流動負債	5,562,708
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,272,965
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	741,771
(6) リース債務	533,909
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,827,653
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,548,381
(1) 長期前受金	17,474,456
(2) 長期前受金収益化累計額( )	14,926,075
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	11,681,037
1 本金	8,104,768
2 剰余金	3,576,269
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	3,576,269
負債・資本合計	34,240,162
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	445,326	469,746
資本勘定繰入	27,150	53,900
計	472,476	523,646

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名		青森市			
病院名		青森市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	36,310 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	459	50.8	51.8	59.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	459	50.8	51.8	59.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.0	13.4	13.5

設立団体の状況		
人口(人)	275,192	
決算規模(千円)	136,641,299	
標準財政規模(千円)	68,981,617	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.3
	将来負担比率(%)	79.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,307,341			
1 経常収益	10,306,155			
(1) 医業収益	8,325,062			
(うち修正医業収益)	7,965,201			
入院収益	5,594,385			
外来収益	2,195,640			
診療収入計	7,790,025			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	535,037			
(うち他会計負担金)	359,861			
(2) 医業外収益	1,981,093			
(うち国・都道府県補助金)	416,705			
(うち他会計補助・負担金)	1,124,674			
(うち長期前受金戻入)	384,468			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,186			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,748,104			
2 経常費用	10,748,074			
(1) 医業費用	10,227,553			
職員給与費	5,187,084	62.3	58.7	55.7
材料費	2,414,367	29.0	26.9	28.9
(うち薬品費)	1,030,259	12.4	14.8	15.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,383,806	16.6	11.7	12.7
減価償却費	759,312	9.1	8.5	7.9
経費	1,805,291	21.7	21.5	18.1
(うち委託料)	1,087,349	13.1	11.5	10.0
研究研修費	43,353			
資産減耗費	18,146			
(2) 医業外費用	520,521			
(うち支払利息)	2,200	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	30			
経常損	-441,919			
純損	-440,763			
累積欠損金	5,048,883			
経常収支比率	95.9		96.5	97.5
医業収支比率	81.4		86.0	90.0
修正医業収支比率	77.9		83.2	87.2
他会計繰入金対経常収益比率	14.4		11.5	9.6
他会計繰入金対医業収益比率	17.8		13.7	11.0
他会計繰入金対総収益比率	14.4		11.5	9.7
実質収益対経常費用比率	82.1		85.4	88.1

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	10,936,438
1 固定資産	8,806,037
(1) 有形固定資産	8,208,181
(2) 無形固定資産	240
(3) 投資その他の資産	597,616
2 流動資産	2,130,401
(1) 現金及び預金	349,819
(2) 未収金及び未収収益	1,680,555
(3) 貸倒引当金( )	9,685
(4) 貯蔵品	109,710
3 繰延資産	-
負債合計	11,231,960
1 固定負債	7,650,266
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,454,135
(2) その他の企業債	344,274
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	739,430
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,112,427
(6) リース債務	-
2 流動負債	3,222,181
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	728,883
(2) その他の企業債	30,924
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	403,229
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	1,300,000
(8) 未払金及び未払費用	690,462
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	359,513
(1) 長期前受金	4,857,219
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,497,706
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-295,522
1 本金	6,022,241
2 剰余金	-6,317,763
(1) 資本剰余金	28,313
(2) 利益剰余金	-6,346,076
負債・資本合計	10,936,438
不良債務	362,897
実質資金不足額	362,897
資本不足額( )	295,522
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	737,604	1,484,535
資本勘定繰入	368,945	369,231
計	1,106,549	1,853,766

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	362,897	4.1
令和4年度	73,085	0.9
令和3年度	628,103	6.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	72.1
健全化法上の資金不足額(千円)	331,973
健全化法上の資金不足比率(%)	3.7
地財法上の資金不足額(千円)	707,171
地財法上の資金不足比率(%)	8.0

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名		青森市			
病院名		浪岡病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,024 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	35	50.7	37.5	36.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	35	50.7	37.5	36.9
平均在院日数(一般病床のみ)		20.6	17.9	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	275,192	
決算規模(千円)	136,641,299	
標準財政規模(千円)	68,981,617	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.3
	将来負担比率(%)	79.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,077,778			
1 経常収益	1,077,655			
(1) 医業収益	475,591			
(うち修正医業収益)	392,451			
入院収益	174,896			
外来収益	186,795			
診療収入計	361,691			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	113,900			
(うち他会計負担金)	83,140			
(2) 医業外収益	602,064			
(うち国・都道府県補助金)	270			
(うち他会計補助・負担金)	514,315			
(うち長期前受金戻入)	84,677			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	123			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,125,784			
2 経常費用	1,125,784			
(1) 医業費用	1,037,362			
職員給与費	517,103	108.7	58.7	89.5
材料費	61,710	13.0	26.9	13.4
(うち薬品費)	19,414	4.1	14.8	7.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	42,054	8.8	11.7	5.5
減価償却費	152,377	32.0	8.5	14.0
経費	304,309	64.0	21.5	46.3
(うち委託料)	144,097	30.3	11.5	22.2
研究研修費	975			
資産減耗費	888			
(2) 医業外費用	88,422			
(うち支払利息)	8,664	1.8	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-48,129			
純損益	-48,006			
累積欠損金	1,297,193			
経常収支比率	95.7		96.5	97.3
医業収支比率	45.8		86.0	60.9
修正医業収支比率	37.8		83.2	56.2
他会計繰入金対経常収益比率	55.4		11.5	35.0
他会計繰入金対医業収益比率	125.6		13.7	59.4
他会計繰入金対総収益比率	55.4		11.5	35.0
実質収益対経常費用比率	42.7		85.4	63.3

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	10,936,438
1 固定資産	8,806,037
(1) 有形固定資産	8,208,181
(2) 無形固定資産	240
(3) 投資その他の資産	597,616
2 流動資産	2,130,401
(1) 現金及び預金	349,819
(2) 未収金及び未収収益	1,680,555
(3) 貸倒引当金( )	9,685
(4) 貯蔵品	109,710
3 繰延資産	-
負債合計	11,231,960
1 固定負債	7,650,266
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,454,135
(2) その他の企業債	344,274
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	739,430
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,112,427
(6) リース債務	-
2 流動負債	3,222,181
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	728,883
(2) その他の企業債	30,924
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	403,229
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	1,300,000
(8) 未払金及び未払費用	690,462
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	359,513
(1) 長期前受金	4,857,219
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,497,706
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-295,522
1 本金	6,022,241
2 剰余金	-6,317,763
(1) 資本剰余金	28,313
(2) 利益剰余金	-6,346,076
負債・資本合計	10,936,438
不良債務	362,897
実質資金不足額	362,897
資本不足額( )	295,522
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	592,818	597,455
資本勘定繰入	67,028	67,117
計	659,846	664,572

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	362,897	4.1
令和4年度	73,085	0.9
令和3年度	628,103	6.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	72.1
健全化法上の資金不足額(千円)	331,973
健全化法上の資金不足比率(%)	3.7
地財法上の資金不足額(千円)	707,171
地財法上の資金不足比率(%)	8.0

備考:

- 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	弘前市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	15.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	15.8
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	14.5

設立団体の状況		
人口(人)		168,466
決算規模(千円)		86,880,280
標準財政規模(千円)		42,967,120
財政力指数		0.48
経常収支比率(%)		94.2
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.9
	将来負担比率(%)	43.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,426			
1 経常収益	13,426			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	13,426			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	13,426			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,426			
2 経常費用	13,426			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	58.7	63.9
材料費	-	-	26.9	21.1
(うち薬品費)	-	-	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	10.2
減価償却費	-	-	8.5	9.3
経費	-	-	21.5	28.2
(うち委託料)	-	-	11.5	14.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	13,426			
(うち支払利息)	13,426	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		96.5	93.2
医業収支比率	-		86.0	81.2
修正医業収支比率	-		83.2	77.9
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.5	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	16.1
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.5	13.3
実質収益対経常費用比率	-		85.4	80.9

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	13,426
資本勘定繰入	-	88,130
計	-	101,556

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	八戸市				
病院名	八戸市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	49,124 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	27	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	572	86.2	85.5	83.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	47.0	52.8	51.0
感染症	6	0.1	0.4	0.1
計	628	82.3	82.1	79.7
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	13.0	12.7

設立団体の状況		
人口(人)	223,415	
決算規模(千円)	108,767,060	
標準財政規模(千円)	54,521,540	
財政力指数	0.64	
経常収支比率(%)	91.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.2
	将来負担比率(%)	91.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	24,166,881			
1 経常収益	24,072,934			
(1) 医業収益	21,731,397			
(うち修正医業収益)	21,394,691			
入院収益	15,215,703			
外来収益	5,563,736			
診療収入計	20,779,439			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	951,958			
(うち他会計負担金)	336,706			
(2) 医業外収益	2,341,537			
(うち国・都道府県補助金)	535,640			
(うち他会計補助・負担金)	975,748			
(うち長期前受金戻入)	529,897			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	93,947			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,992,705			
2 経常費用	23,992,705			
(1) 医業費用	22,770,306			
職員給与費	10,580,567	48.7	58.7	51.4
材料費	6,668,773	30.7	26.9	32.6
(うち薬品費)	3,349,873	15.4	14.8	18.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,318,900	15.3	11.7	13.9
減価償却費	1,405,450	6.5	8.5	7.4
経費	3,965,483	18.2	21.5	16.9
(うち委託料)	2,186,658	10.1	11.5	10.0
研究研修費	133,721			
資産減耗費	16,312			
(2) 医業外費用	1,222,399			
(うち支払利息)	137,534	0.6	0.9	0.8
(3) 特別損失	-			
経常損益	80,229			
純損益	174,176			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.3		96.5	97.6
医業収支比率	95.4		86.0	91.7
修正医業収支比率	94.0		83.2	89.8
他会計繰入金対経常収益比率	5.5		11.5	7.2
他会計繰入金対医業収益比率	6.0		13.7	8.1
他会計繰入金対総収益比率	5.4		11.5	7.2
実質収益対経常費用比率	94.9		85.4	90.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	33,898,675
1 固定資産	18,115,640
(1) 有形固定資産	18,099,410
(2) 無形固定資産	1,166
(3) 投資その他の資産	15,064
2 流動資産	15,783,035
(1) 現金及び預金	11,474,939
(2) 未収金及び未収収益	4,030,533
(3) 貸倒引当金( )	78,851
(4) 貯蔵品	356,414
3 繰延資産	-
負債合計	17,582,726
1 固定負債	10,033,924
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,792,351
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,218,165
(6) リース債務	23,408
2 流動負債	4,647,222
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,189,516
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	678,879
(6) リース債務	23,386
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,655,479
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,901,580
(1) 長期前受金	9,027,676
(2) 長期前受金収益化累計額( )	6,126,096
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	16,315,949
1 本金	13,706,082
2 剰余金	2,609,867
(1) 資本剰余金	10,000
(2) 利益剰余金	2,599,867
負債・資本合計	33,898,675
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,244,831	1,312,454
資本勘定繰入	1,025,995	1,026,840
計	2,270,826	2,339,294

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和5年度)</b>				都道府県名 青森県	
市町村・組合名	黒石市				
病院名	国保黒石病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	16,150 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	17	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業	許可	看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	257	66.8	64.8	63.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	257	66.8	64.8	63.6
平均在院日数(一般病床のみ)		20.9	22.7	20.3

設立団体の状況	
人口(人)	31,946
決算規模(千円)	20,223,610
標準財政規模(千円)	9,093,792
財政力指数	0.36
経常収支比率(%)	88.9
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	12.5
将来負担比率(%)	16.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,574,591			
1 経常収益	4,490,278			
(1) 医業収益	3,958,768			
(うち修正医業収益)	3,936,451			
入院収益	2,739,587			
外来収益	1,094,822			
診療収入計	3,834,409			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	124,359			
(うち他会計負担金)	22,317			
(2) 医業外収益	531,510			
(うち国・都道府県補助金)	41,109			
(うち他会計補助・負担金)	260,245			
(うち長期前受金戻入)	210,203			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	84,313			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,658,429			
2 経常費用	4,654,554			
(1) 医業費用	4,460,698			
職員給与費	2,286,469	57.8	58.7	63.9
材料費	728,460	18.4	26.9	21.1
(うち薬品費)	442,973	11.2	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	283,137	7.2	11.7	10.2
減価償却費	226,034	5.7	8.5	9.3
経費	1,208,545	30.5	21.5	28.2
(うち委託料)	449,235	11.3	11.5	14.0
研究研修費	7,926			
資産減耗費	3,264			
(2) 医業外費用	193,856			
(うち支払利息)	15,913	0.4	0.9	1.0
(3) 特別損失	3,875			
経常損益	-164,276			
純損益	-83,838			
累積欠損金	4,125,394			
経常収支比率	96.5		96.5	93.2
医業収支比率	88.7		86.0	81.2
修正医業収支比率	88.2		83.2	77.9
他会計繰入金対経常収益比率	6.3		11.5	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	7.1		13.7	16.1
他会計繰入金対総収益比率	6.2		11.5	13.3
実質収益対経常費用比率	90.4		85.4	80.9

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	5,054,702
1 固定資産	4,118,377
(1) 有形固定資産	4,088,023
(2) 無形固定資産	61
(3) 投資その他の資産	30,293
2 流動資産	936,325
(1) 現金及び預金	193,802
(2) 未収金及び未収収益	696,019
(3) 貸倒引当金( )	2,300
(4) 貯蔵品	30,851
3 繰延資産	-
負債合計	6,736,065
1 固定負債	2,328,359
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	854,706
(2) その他の企業債	257,005
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,127,156
(6) リース債務	89,492
2 流動負債	1,778,733
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	137,734
(2) その他の企業債	24,336
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	167,296
(6) リース債務	43,942
(7) 一時借入金	1,100,000
(8) 未払金及び未払費用	296,874
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,628,973
(1) 長期前受金	4,895,608
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,266,635
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-1,681,363
1 本金	61,885
2 剰余金	-1,743,248
(1) 資本剰余金	2,382,146
(2) 利益剰余金	-4,125,394
負債・資本合計	5,054,702
不良債務	704,674
実質資金不足額	704,674
資本不足額( )	1,681,363
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	432,227	282,562
資本勘定繰入	97,738	189,755
計	529,965	472,317

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	704,674	17.8
令和4年度	593,993	15.6
令和3年度	539,017	14.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	104.2
健全化法上の資金不足額(千円)	704,674
健全化法上の資金不足比率(%)	17.8
地財法上の資金不足額(千円)	961,679
地財法上の資金不足比率(%)	24.2

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の  
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から  
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、  
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に  
 占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	十和田市				
病院名	中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	38,172 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	18	指定病院の状況	救臨感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	315	65.4	60.7	69.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	39.5	41.0	43.9
感染症	4	-	26.0	16.2
計	369	61.2	57.6	65.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	14.4	13.1

設立団体の状況		
人口(人)	60,378	
決算規模(千円)	35,818,143	
標準財政規模(千円)	18,522,841	
財政力指数	0.43	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.5
	将来負担比率(%)	32.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,760,678			
1 経常収益	8,679,740			
(1) 医業収益	7,319,545			
(うち修正医業収益)	6,969,122			
入院収益	4,635,274			
外来収益	2,098,048			
診療収入計	6,733,322			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	586,223			
(うち他会計負担金)	350,423			
(2) 医業外収益	1,360,195			
(うち国・都道府県補助金)	200,557			
(うち他会計補助・負担金)	544,440			
(うち長期前受金戻入)	484,230			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	80,938			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,392,033			
2 経常費用	9,379,865			
(1) 医業費用	8,804,561			
職員給与費	4,518,933	61.7	58.7	59.2
材料費	1,480,801	20.2	26.9	26.1
(うち薬品費)	858,799	11.7	14.8	14.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	557,824	7.6	11.7	11.1
減価償却費	808,238	11.0	8.5	8.5
経費	1,938,745	26.5	21.5	21.3
(うち委託料)	1,021,404	14.0	11.5	11.7
研究研修費	28,536			
資産減耗費	29,308			
(2) 医業外費用	575,304			
(うち支払利息)	179,875	2.5	0.9	1.0
(3) 特別損失	12,168			
損益	-700,125			
純損益	-631,355			
累積欠損金	3,449,699			
経常収支比率	92.5		96.5	95.9
医業収支比率	83.1		86.0	86.4
修正医業収支比率	79.2		83.2	83.7
他会計繰入金対経常収益比率	10.3		11.5	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	12.2		13.7	11.5
他会計繰入金対総収益比率	10.2		11.5	9.8
実質収益対経常費用比率	83.0		85.4	86.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	9,202,602
1 固定資産	7,856,629
(1) 有形固定資産	7,851,438
(2) 無形固定資産	2,791
(3) 投資その他の資産	2,400
2 流動資産	1,345,973
(1) 現金及び預金	9,031
(2) 未収金及び未収収益	1,215,436
(3) 貸倒引当金( )	1,304
(4) 貯蔵品	122,810
3 繰延資産	-
負債合計	12,489,415
1 固定負債	9,494,772
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,526,550
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	955,087
(6) リース債務	13,135
2 流動負債	2,523,442
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,046,157
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	271,361
(6) リース債務	8,541
(7) 一時借入金	650,000
(8) 未払金及び未払費用	484,154
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	471,201
(1) 長期前受金	1,709,177
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,237,976
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-3,286,813
1 資本金	100,000
2 剰余金	-3,386,813
(1) 資本剰余金	62,886
(2) 利益剰余金	-3,449,699
負債・資本合計	9,202,602
不良債務	131,312
実質資金不足額	131,312
資本不足額( )	3,286,813
資本不足額(繰延収益控除後)( )	2,815,612
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	875,886	894,863
資本勘定繰入	522,534	658,131
計	1,398,420	1,552,994

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	131,312	1.8
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	47.1
健全化法上の資金不足額(千円)	131,312
健全化法上の資金不足比率(%)	1.7
地財法上の資金不足額(千円)	131,312
地財法上の資金不足比率(%)	1.7

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和5年度)</b>		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	三沢市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ト透訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,700 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	18	指定病院の状況	救臨 輪
許可公営企業	許可	看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	220	54.9	62.6	61.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	220	54.9	62.6	61.7
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	12.8	12.9

設立団体の状況		
人口(人)	39,152	
決算規模(千円)	24,666,643	
標準財政規模(千円)	10,891,366	
財政力指数	0.50	
経常収支比率(%)	90.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	58.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,187,987			
1 経常収益	5,187,965			
(1) 医業収益	4,236,491			
(うち修正医業収益)	4,133,036			
入院収益	2,142,014			
外来収益	1,707,891			
診療収入計	3,849,905			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	386,586			
(うち他会計負担金)	103,455			
(2) 医業外収益	951,474			
(うち国・都道府県補助金)	141,399			
(うち他会計補助・負担金)	507,247			
(うち長期前受金戻入)	252,476			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	22			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,311,560			
2 経常費用	6,289,375			
(1) 医業費用	5,934,939			
職員給与費	2,581,495	60.9	58.7	63.9
材料費	1,230,588	29.0	26.9	21.1
(うち薬品費)	693,026	16.4	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	537,562	12.7	11.7	10.2
減価償却費	591,289	14.0	8.5	9.3
経費	1,506,059	35.5	21.5	28.2
(うち委託料)	830,745	19.6	11.5	14.0
研究研修費	16,132			
資産減耗費	9,376			
(2) 医業外費用	354,436			
(うち支払利息)	78,967	1.9	0.9	1.0
(3) 特別損失	22,185			
経常損益	-1,101,410			
純損益	-1,123,573			
累積欠損金	7,074,032			
経常収支比率	82.5		96.5	93.2
医業収支比率	71.4		86.0	81.2
修正医業収支比率	69.6		83.2	77.9
他会計繰入金対経常収益比率	11.8		11.5	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	14.4		13.7	16.1
他会計繰入金対総収益比率	11.8		11.5	13.3
実質収益対経常費用比率	72.8		85.4	80.9

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	9,617,627
1 固定資産	8,404,841
(1) 有形固定資産	8,133,152
(2) 無形固定資産	4,759
(3) 投資その他の資産	266,930
2 流動資産	1,212,786
(1) 現金及び預金	168,537
(2) 未収金及び未収収益	961,117
(3) 貸倒引当金( )	2,274
(4) 貯蔵品	85,406
3 繰延資産	-
負債合計	10,398,604
1 固定負債	4,350,241
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,751,190
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	460,393
(6) リース債務	138,658
2 流動負債	2,101,289
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	281,411
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	181,132
(6) リース債務	60,256
(7) 一時借入金	1,050,000
(8) 未払金及び未払費用	491,535
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,947,074
(1) 長期前受金	9,629,219
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,682,145
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-780,977
1 本金	6,195,807
2 剰余金	-6,976,784
(1) 資本剰余金	97,248
(2) 利益剰余金	-7,074,032
負債・資本合計	9,617,627
不良債務	607,092
実質資金不足額	607,092
資本不足額( )	780,977
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	610,702	610,702
資本勘定繰入	186,999	186,999
計	797,701	797,701

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	607,092	14.3
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	167.0
健全化法上の資金不足額(千円)	607,092
健全化法上の資金不足比率(%)	14.3
地財法上の資金不足額(千円)	607,092
地財法上の資金不足比率(%)	14.3

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	平内町				
病院名	国保平内中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,364 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	48	75.7	74.5	74.1
療養	48	81.7	77.6	75.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	96	78.7	76.0	74.6
平均在院日数(一般病床のみ)		9.0	9.0	9.2

設立団体の状況		
人口(人)	10,126	
決算規模(千円)	7,482,144	
標準財政規模(千円)	4,464,966	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	79.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	69.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,550,882			
1 経常収益	1,550,882			
(1) 医業収益	1,195,852			
(うち修正医業収益)	1,115,525			
入院収益	849,227			
外来収益	231,243			
診療収入計	1,080,470			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	115,382			
(うち他会計負担金)	80,327			
(2) 医業外収益	355,030			
(うち国・都道府県補助金)	26,799			
(うち他会計補助・負担金)	256,794			
(うち長期前受金戻入)	67,607			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,511,766			
2 経常費用	1,511,766			
(1) 医業費用	1,455,331			
職員給与費	899,655	75.2	58.7	78.7
材料費	128,496	10.7	26.9	14.5
(うち薬品費)	33,654	2.8	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	71,906	6.0	11.7	6.1
減価償却費	94,075	7.9	8.5	11.8
経費	328,555	27.5	21.5	32.3
(うち委託料)	139,091	11.6	11.5	15.3
研究研修費	4,060			
資産減耗費	490			
(2) 医業外費用	56,435			
(うち支払利息)	15,307	1.3	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	39,116			
純損益	39,116			
累積欠損金	1,137,150			
経常収支比率	102.6		96.5	96.4
医業収支比率	82.2		86.0	72.4
修正医業収支比率	76.7		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	21.7		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	28.2		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	21.7		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	80.3		85.4	73.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,817,782
1 固定資産	1,588,613
(1) 有形固定資産	1,588,613
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	229,169
(1) 現金及び預金	49,123
(2) 未収金及び未収収益	177,632
(3) 貸倒引当金( )	3,079
(4) 貯蔵品	5,492
3 繰延資産	-
負債合計	724,436
1 固定負債	212,492
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	212,492
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	305,057
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	189,900
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	60,459
(6) リース債務	690
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	48,027
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	206,887
(1) 長期前受金	2,122,799
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,915,912
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,093,346
1 資本金	941,353
2 剰余金	151,993
(1) 資本剰余金	1,289,143
(2) 利益剰余金	-1,137,150
負債・資本合計	1,817,782
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	337,121	337,121
資本勘定繰入	148,344	152,544
計	485,465	489,665

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	95.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)			都道府県名
			青森県
市町村・組合名	外ヶ浜町		
病院名	外ヶ浜中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,710 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	4	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	44	50.0	66.3	82.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	50.0	66.3	82.9
平均在院日数(一般病床のみ)		29.7	33.1	30.2

設立団体の状況	
人口(人)	5,401
決算規模(千円)	6,864,551
標準財政規模(千円)	3,953,686
財政力指数	0.18
経常収支比率(%)	90.0
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 10.4 4.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,015,987			
1 経常収益	979,657			
(1) 医業収益	380,315			
(うち修正医業収益)	380,315			
入院収益	176,175			
外来収益	159,008			
診療収入計	335,183			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	45,132			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	599,342			
(うち国・都道府県補助金)	7,658			
(うち他会計補助・負担金)	369,948			
(うち長期前受金戻入)	41,503			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	36,330			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,011,840			
2 経常費用	1,011,533			
(1) 医業費用	754,073			
職員給与費	476,736	125.4	58.7	89.5
材料費	79,154	20.8	26.9	13.4
(うち薬品費)	42,756	11.2	14.8	7.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	29,865	7.9	11.7	5.5
減価償却費	58,719	15.4	8.5	14.0
経費	137,469	36.1	21.5	46.3
(うち委託料)	82,067	21.6	11.5	22.2
研究研修費	376			
資産減耗費	1,619			
(2) 医業外費用	257,460			
(うち支払利息)	834	0.2	0.9	1.0
(3) 特別損失	307			
損益	経常損益	-31,876		
	純損益	4,147		
累積欠損金	-			
経常収支比率	96.8		96.5	97.3
医業収支比率	50.4		86.0	60.9
修正医業収支比率	50.4		83.2	56.2
他会計繰入金対経常収益比率	37.8		11.5	35.0
他会計繰入金対医業収益比率	97.3		13.7	59.4
他会計繰入金対総収益比率	36.4		11.5	35.0
実質収益対経常費用比率	60.3		85.4	63.3

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,425,863
1 固定資産	896,366
(1) 有形固定資産	896,366
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	529,497
(1) 現金及び預金	315,147
(2) 未収金及び未収収益	186,118
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	28,232
3 繰延資産	-
負債合計	416,107
1 固定負債	69,009
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,009
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	53,861
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,005
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	38,552
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,304
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	293,237
(1) 長期前受金	660,255
(2) 長期前受金収益化累計額( )	367,018
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,009,756
1 資本金	849,423
2 剰余金	160,333
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	160,333
負債・資本合計	1,425,863
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	337,948	369,948
資本勘定繰入	27,665	27,665
計	365,613	397,613

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	大鰐町				
病院名	町立大鰐病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,118 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	30	25.6	42.1	52.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	12.8	42.1	52.6
平均在院日数(一般病床のみ)		20.0	20.5	22.1

設立団体の状況	
人口(人)	8,665
決算規模(千円)	6,317,963
標準財政規模(千円)	3,797,171
財政力指数	0.22
経常収支比率(%)	93.6
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 12.6 84.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	239,568			
1 経常収益	239,568			
(1) 医業収益	150,727			
(うち修正医業収益)	109,342			
入院収益	36,828			
外来収益	60,819			
診療収入計	97,647			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	53,080			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	88,841			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	88,129			
(うち長期前受金戻入)	133			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	296,419			
2 経常費用	295,973			
(1) 医業費用	295,539			
職員給与費	192,334	127.6	58.7	89.5
材料費	23,228	15.4	26.9	13.4
(うち薬品費)	8,543	5.7	14.8	7.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	14,685	9.7	11.7	5.5
減価償却費	8,266	5.5	8.5	14.0
経費	71,595	47.5	21.5	46.3
(うち委託料)	36,629	24.3	11.5	22.2
研究研修費	116			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	434			
(うち支払利息)	434	0.3	0.9	1.0
(3) 特別損失	446			
損益	-56,405			
純損益	-56,851			
累積欠損金	1,477,877			
経常収支比率	80.9		96.5	97.3
医業収支比率	51.0		86.0	60.9
修正医業収支比率	37.0		83.2	56.2
他会計繰入金対経常収益比率	54.1		11.5	35.0
他会計繰入金対医業収益比率	85.9		13.7	59.4
他会計繰入金対総収益比率	54.1		11.5	35.0
実質収益対経常費用比率	37.2		85.4	63.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	151,191
1 固定資産	94,036
(1) 有形固定資産	84,047
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	9,989
2 流動資産	57,155
(1) 現金及び預金	9,500
(2) 未収金及び未収収益	37,824
(3) 貸倒引当金( )	98
(4) 貯蔵品	9,733
3 繰延資産	-
負債合計	360,971
1 固定負債	337,350
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,423
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	314,927
(6) リース債務	-
2 流動負債	21,325
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,576
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,740
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,296
(1) 長期前受金	12,567
(2) 長期前受金収益化累計額( )	10,271
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-209,780
1 資本金	1,251,404
2 剰余金	-1,461,184
(1) 資本剰余金	16,693
(2) 利益剰余金	-1,477,877
負債・資本合計	151,191
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	209,780
資本不足額(繰延収益控除後)( )	207,484
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	129,514	129,514
資本勘定繰入	1,283	1,283
計	130,797	130,797

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	980.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	板柳町				
病院名	国保板柳中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,825 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	45	77.6	61.2	70.2
療養	32	83.5	76.7	76.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	77	80.0	67.4	72.8
平均在院日数(一般病床のみ)		24.8	28.1	24.5

設立団体の状況		
人口(人)	12,700	
決算規模(千円)	6,949,007	
標準財政規模(千円)	4,268,062	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,106,396			
1 経常収益	1,075,872			
(1) 医業収益	838,776			
(うち修正医業収益)	777,933			
入院収益	554,703			
外来収益	212,617			
診療収入計	767,320			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	71,456			
(うち他会計負担金)	60,843			
(2) 医業外収益	237,096			
(うち国・都道府県補助金)	4,080			
(うち他会計補助・負担金)	151,704			
(うち長期前受金戻入)	16,787			
(うち資本費繰入収益)	61,026			
(3) 特別利益	30,524			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,055,484			
2 経常費用	1,055,484			
(1) 医業費用	1,008,659			
職員給与費	515,241	61.4	58.7	78.7
材料費	82,256	9.8	26.9	14.5
(うち薬品費)	23,822	2.8	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	55,224	6.6	11.7	6.1
減価償却費	101,175	12.1	8.5	11.8
経費	306,652	36.6	21.5	32.3
(うち委託料)	111,465	13.3	11.5	15.3
研究研修費	1,963			
資産減耗費	1,372			
(2) 医業外費用	46,825			
(うち支払利息)	15,184	1.8	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	20,388			
純損益	50,912			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.9		96.5	96.4
医業収支比率	83.2		86.0	72.4
修正医業収支比率	77.1		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	19.8		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	25.3		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	19.2		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	81.8		85.4	73.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,772,161
1 固定資産	1,320,814
(1) 有形固定資産	1,320,418
(2) 無形固定資産	396
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	451,347
(1) 現金及び預金	314,590
(2) 未収金及び未収収益	130,312
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	6,445
3 繰延資産	-
負債合計	984,298
1 固定負債	570,094
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	570,094
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	258,650
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	178,960
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	37,066
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	42,599
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	155,554
(1) 長期前受金	3,226,929
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,071,375
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	787,863
1 資本金	30,934
2 剰余金	756,929
(1) 資本剰余金	340,895
(2) 利益剰余金	416,034
負債・資本合計	1,772,161
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	212,547	212,547
資本勘定繰入	127,551	127,551
計	340,098	340,098

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	六戸町		
病院名	国保病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	10,447	
決算規模(千円)	7,338,167	
標準財政規模(千円)	3,908,155	
財政力指数	0.41	
経常収支比率(%)	85.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	729			
1 経常収益	729			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	729			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	729			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	729			
2 経常費用	729			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	58.7	89.5
材料費	-	-	26.9	13.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	5.5
減価償却費	-	-	8.5	14.0
経費	-	-	21.5	46.3
(うち委託料)	-	-	11.5	22.2
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	729			
(うち支払利息)	729	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		96.5	97.3
医業収支比率	-		86.0	60.9
修正医業収支比率	-		83.2	56.2
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.5	35.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	59.4
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.5	35.0
実質収益対経常費用比率	-		85.4	63.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	364	729
資本勘定繰入	4,136	8,271
計	4,500	9,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	おいらせ町				
病院名	国民健康保険おいらせ病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,817 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	78	64.3	59.6	68.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	78	64.3	59.6	68.4
平均在院日数(一般病床のみ)		30.0	24.7	25.1

設立団体の状況		
人口(人)	24,273	
決算規模(千円)	11,929,011	
標準財政規模(千円)	6,936,468	
財政力指数	0.46	
経常収支比率(%)	94.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	980,817			
1 経常収益	980,817			
(1) 医業収益	835,756			
(うち修正医業収益)	783,616			
入院収益	566,708			
外来収益	177,594			
診療収入計	744,302			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	91,454			
(うち他会計負担金)	52,140			
(2) 医業外収益	145,061			
(うち国・都道府県補助金)	7,227			
(うち他会計補助・負担金)	116,193			
(うち長期前受金戻入)	16,712			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,018,561			
2 経常費用	1,018,561			
(1) 医業費用	983,487			
職員給与費	556,735	66.6	58.7	78.7
材料費	77,792	9.3	26.9	14.5
(うち薬品費)	25,749	3.1	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,690	4.6	11.7	6.1
減価償却費	79,785	9.5	8.5	11.8
経費	267,808	32.0	21.5	32.3
(うち委託料)	159,499	19.1	11.5	15.3
研究研修費	1,349			
資産減耗費	18			
(2) 医業外費用	35,074			
(うち支払利息)	513	0.1	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-37,744			
純損益	-37,744			
累積欠損金	97,898			
経常収支比率	96.3		96.5	96.4
医業収支比率	85.0		86.0	72.4
修正医業収支比率	79.7		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	20.1		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	17.2		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	79.8		85.4	73.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,784,402
1 固定資産	691,173
(1) 有形固定資産	658,923
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	32,250
2 流動資産	1,093,229
(1) 現金及び預金	960,274
(2) 未収金及び未収収益	136,349
(3) 貸倒引当金( )	5,835
(4) 貯蔵品	2,441
3 繰延資産	-
負債合計	316,326
1 固定負債	95,220
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	95,220
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	121,305
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	40,760
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	42,161
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	36,006
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	99,801
(1) 長期前受金	339,861
(2) 長期前受金収益化累計額( )	240,060
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,468,076
1 本金	1,562,574
2 剰余金	-94,498
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-94,498
負債・資本合計	1,784,402
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	168,333	168,333
資本勘定繰入	21,470	21,470
計	189,803	189,803

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	三戸町				
病院名	国保三戸中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,616 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	57	48.8	53.7	63.7
療養	39	62.2	64.9	77.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	96	53.4	56.8	69.1
平均在院日数(一般病床のみ)		18.4	20.8	19.0

設立団体の状況		
人口(人)	9,082	
決算規模(千円)	6,939,997	
標準財政規模(千円)	4,189,461	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	92.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,773,763			
1 経常収益	1,707,478			
(1) 医業収益	1,148,341			
(うち修正医業収益)	1,041,520			
入院収益	580,461			
外来収益	416,122			
診療収入計	996,583			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	151,758			
(うち他会計負担金)	106,821			
(2) 医業外収益	559,137			
(うち国・都道府県補助金)	109,911			
(うち他会計補助・負担金)	314,305			
(うち長期前受金戻入)	122,435			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	66,285			
(うち他会計繰入金)	66,285			
総費用	1,664,830			
2 経常費用	1,664,554			
(1) 医業費用	1,582,479			
職員給与費	907,815	79.1	58.7	78.7
材料費	119,769	10.4	26.9	14.5
(うち薬品費)	77,414	6.7	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	42,355	3.7	11.7	6.1
減価償却費	135,981	11.8	8.5	11.8
経費	408,879	35.6	21.5	32.3
(うち委託料)	163,484	14.2	11.5	15.3
研究研修費	3,518			
資産減耗費	6,517			
(2) 医業外費用	82,075			
(うち支払利息)	29,788	2.6	0.9	1.1
(3) 特別損失	276			
経常損益	42,924			
純損益	108,933			
累積欠損金	1,131,998			
経常収支比率	102.6		96.5	96.4
医業収支比率	72.6		86.0	72.4
修正医業収支比率	65.8		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	24.7		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	36.7		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	27.5		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	77.3		85.4	73.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	4,484,593
1 固定資産	4,079,271
(1) 有形固定資産	4,011,172
(2) 無形固定資産	848
(3) 投資その他の資産	67,251
2 流動資産	405,322
(1) 現金及び預金	106,824
(2) 未収金及び未収収益	301,921
(3) 貸倒引当金( )	9,665
(4) 貯蔵品	6,242
3 繰延資産	-
負債合計	3,007,981
1 固定負債	1,364,748
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,091,682
(2) その他の企業債	84,885
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	186,506
(6) リース債務	1,675
2 流動負債	568,661
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	231,906
(2) その他の企業債	7,715
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	67,923
(6) リース債務	1,789
(7) 一時借入金	200,000
(8) 未払金及び未払費用	52,576
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,074,572
(1) 長期前受金	2,165,728
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,091,156
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,476,612
1 資本金	775,559
2 剰余金	701,053
(1) 資本剰余金	1,833,051
(2) 利益剰余金	-1,131,998
負債・資本合計	4,484,593
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	421,126	487,411
資本勘定繰入	153,468	164,056
計	574,594	651,467

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	283,778	22.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	98.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	16,318
地財法上の資金不足比率(%)	1.4

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	五戸町				
病院名	国保五戸総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,530 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	9	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	165	41.5	43.6	54.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	165	41.5	43.6	54.0
平均在院日数(一般病床のみ)		27.7	17.3	17.6

設立団体の状況	
人口(人)	16,042
決算規模(千円)	10,517,230
標準財政規模(千円)	6,295,719
財政力指数	0.27
経常収支比率(%)	88.0
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 9.4 -

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,302,311			
1 経常収益	1,890,311			
(1) 医業収益	1,448,856			
(うち修正医業収益)	1,239,003			
入院収益	748,295			
外来収益	335,028			
診療収入計	1,083,323			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	365,533			
(うち他会計負担金)	209,853			
(2) 医業外収益	441,455			
(うち国・都道府県補助金)	186,355			
(うち他会計補助・負担金)	240,776			
(うち長期前受金戻入)	10,770			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	412,000			
(うち他会計繰入金)	412,000			
総費用	2,304,453			
2 経常費用	2,301,130			
(1) 医業費用	2,185,029			
職員給与費	1,066,947	73.6	58.7	67.7
材料費	131,205	9.1	26.9	18.3
(うち薬品費)	62,296	4.3	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	65,594	4.5	11.7	9.1
減価償却費	198,011	13.7	8.5	10.3
経費	785,296	54.2	21.5	29.4
(うち委託料)	432,315	29.8	11.5	13.6
研究研修費	2,783			
資産減耗費	787			
(2) 医業外費用	116,101			
(うち支払利息)	30,685	2.1	0.9	1.1
(3) 特別損失	3,323			
経常損益	-410,819			
純損益	-2,142			
累積欠損金	3,993,849			
経常収支比率	82.1		96.5	95.4
医業収支比率	66.3		86.0	79.1
修正医業収支比率	56.7		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	23.8		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	31.1		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	37.5		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	62.6		85.4	79.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	4,558,217
1 固定資産	3,701,958
(1) 有形固定資産	3,551,221
(2) 無形固定資産	1,258
(3) 投資その他の資産	149,479
2 流動資産	856,259
(1) 現金及び預金	231,617
(2) 未収金及び未収収益	622,262
(3) 貸倒引当金( )	13,824
(4) 貯蔵品	8,649
3 繰延資産	-
負債合計	1,440,674
1 固定負債	495,508
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	430,598
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	64,910
2 流動負債	878,955
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	433,382
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	71,021
(6) リース債務	24,726
(7) 一時借入金	200,000
(8) 未払金及び未払費用	128,159
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	66,211
(1) 長期前受金	219,972
(2) 長期前受金収益化累計額( )	153,761
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,117,543
1 資本金	7,110,892
2 剰余金	-3,993,349
(1) 資本剰余金	500
(2) 利益剰余金	-3,993,849
負債・資本合計	4,558,217
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	450,629	862,629
資本勘定繰入	276,577	276,577
計	727,206	1,139,206

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	44,446	2.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	275.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	南部町				
病院名	国民健康保険南部町医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,909 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	26	67.6	65.5	67.9
療養	40	81.0	76.9	83.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	66	75.7	72.4	77.0
平均在院日数(一般病床のみ)		21.1	19.5	18.0

設立団体の状況		
人口(人)	16,809	
決算規模(千円)	11,617,568	
標準財政規模(千円)	6,746,019	
財政力指数	0.29	
経常収支比率(%)	83.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	974,637			
1 経常収益	974,637			
(1) 医業収益	735,531			
(うち修正医業収益)	716,508			
入院収益	374,322			
外来収益	268,401			
診療収入計	642,723			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	92,808			
(うち他会計負担金)	19,023			
(2) 医業外収益	239,106			
(うち国・都道府県補助金)	21,782			
(うち他会計補助・負担金)	156,466			
(うち長期前受金戻入)	53,756			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,207,026			
2 経常費用	1,205,872			
(1) 医業費用	1,149,268			
職員給与費	649,653	88.3	58.7	78.7
材料費	98,368	13.4	26.9	14.5
(うち薬品費)	33,761	4.6	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	52,807	7.2	11.7	6.1
減価償却費	128,189	17.4	8.5	11.8
経費	269,835	36.7	21.5	32.3
(うち委託料)	157,774	21.5	11.5	15.3
研究研修費	1,761			
資産減耗費	1,462			
(2) 医業外費用	56,604			
(うち支払利息)	13,838	1.9	0.9	1.1
(3) 特別損失	1,154			
損益	経常損益	-231,235		
	純損益	-232,389		
累積欠損金	221,354			
経常収支比率	80.8		96.5	96.4
医業収支比率	64.0		86.0	72.4
修正医業収支比率	62.3		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	18.0		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	23.9		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	18.0		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	66.3		85.4	73.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,650,046
1 固定資産	2,308,968
(1) 有形固定資産	1,633,964
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	675,004
2 流動資産	341,078
(1) 現金及び預金	224,075
(2) 未収金及び未収収益	115,643
(3) 貸倒引当金( )	3,000
(4) 貯蔵品	4,360
3 繰延資産	-
負債合計	1,727,508
1 固定負債	1,287,087
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,287,087
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	212,160
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	128,043
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	36,366
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	42,125
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	228,261
(1) 長期前受金	699,520
(2) 長期前受金収益化累計額( )	471,259
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	922,538
1 資本金	1,093,892
2 剰余金	-171,354
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-171,354
負債・資本合計	2,650,046
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	175,489	175,489
資本勘定繰入	70,615	72,415
計	246,104	247,904

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	30.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	中部上北広域事業組合				
病院名	公立七戸病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,593 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	輸		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	110	37.8	47.3	49.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	110	37.8	47.3	49.9
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	17.5	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	2,449,488	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	111.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,054,097			
1 経常収益	2,052,934			
(1) 医業収益	1,320,327			
(うち修正医業収益)	1,180,053			
入院収益	737,765			
外来収益	315,869			
診療収入計	1,053,634			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	266,693			
(うち他会計負担金)	140,274			
(2) 医業外収益	732,607			
(うち国・都道府県補助金)	17,670			
(うち他会計補助・負担金)	631,278			
(うち長期前受金戻入)	80,636			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,163			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,972,264			
2 経常費用	1,967,275			
(1) 医業費用	1,895,584			
職員給与費	945,365	71.6	58.7	67.7
材料費	221,806	16.8	26.9	18.3
(うち薬品費)	63,969	4.8	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	144,966	11.0	11.7	9.1
減価償却費	137,665	10.4	8.5	10.3
経費	582,396	44.1	21.5	29.4
(うち委託料)	308,302	23.4	11.5	13.6
研究研修費	3,689			
資産減耗費	4,663			
(2) 医業外費用	71,691			
(うち支払利息)	6,772	0.5	0.9	1.1
(3) 特別損失	4,989			
損益	85,659			
純損益	81,833			
累積欠損金	334,663			
経常収支比率	104.4		96.5	95.4
医業収支比率	69.7		86.0	79.1
修正医業収支比率	62.3		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	37.6		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	58.4		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	37.6		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	65.1		85.4	79.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,479,889
1 固定資産	1,209,202
(1) 有形固定資産	1,185,202
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	24,000
2 流動資産	270,687
(1) 現金及び預金	6,129
(2) 未収金及び未収収益	259,228
(3) 貸倒引当金( )	761
(4) 貯蔵品	6,091
3 繰延資産	-
負債合計	1,739,859
1 固定負債	439,655
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	375,038
(2) その他の企業債	62,200
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	2,417
2 流動負債	508,227
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	109,807
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	61,861
(6) リース債務	3,041
(7) 一時借入金	261,000
(8) 未払金及び未払費用	64,683
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	791,977
(1) 長期前受金	3,488,162
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,696,185
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-259,970
1 資本金	44,693
2 剰余金	-304,663
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-304,663
負債・資本合計	1,479,889
不良債務	127,733
実質資金不足額	127,733
資本不足額( )	259,970
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	436,552	771,552
資本勘定繰入	57,748	57,748
計	494,300	829,300

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	127,733	9.7
令和4年度	207,599	14.1
令和3年度	157,773	10.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.3
健全化法上の資金不足額(千円)	127,733
健全化法上の資金不足比率(%)	9.6
地財法上の資金不足額(千円)	200,300
地財法上の資金不足比率(%)	15.1

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和5年度)</b>		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター		
病院名	むつ総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	44,028 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	23	指定病院の状況	救臨感へ災
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	396	68.9	68.3	74.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	54	70.5	71.5	68.6
感染症	4	-	-	6.1
計	454	68.5	68.1	73.4
平均在院日数(一般病床のみ)		15.9	17.3	15.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,836,162			
1 経常収益	11,835,512			
(1) 医業収益	9,230,510			
(うち修正医業収益)	9,042,917			
入院収益	4,867,460			
外来収益	3,901,883			
診療収入計	8,769,343			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	461,167			
(うち他会計負担金)	187,593			
(2) 医業外収益	2,605,002			
(うち国・都道府県補助金)	569,138			
(うち他会計補助・負担金)	1,196,666			
(うち長期前受金戻入)	749,184			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	650			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,131,637			
2 経常費用	12,102,758			
(1) 医業費用	11,549,223			
職員給与費	5,351,283	58.0	58.7	55.7
材料費	2,872,522	31.1	26.9	28.9
(うち薬品費)	1,837,142	19.9	14.8	15.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	946,969	10.3	11.7	12.7
減価償却費	1,009,390	10.9	8.5	7.9
経費	2,219,479	24.0	21.5	18.1
(うち委託料)	1,082,633	11.7	11.5	10.0
研究研修費	87,440			
資産減耗費	9,109			
(2) 医業外費用	553,535			
(うち支払利息)	36,725	0.4	0.9	0.9
(3) 特別損失	28,879			
損益	-267,246			
純損益	-295,475			
累積欠損金	1,881,995			
経常収支比率	97.8		96.5	97.5
医業収支比率	79.9		86.0	90.0
修正医業収支比率	78.3		83.2	87.2
他会計繰入金対経常収益比率	11.7		11.5	9.6
他会計繰入金対医業収益比率	15.0		13.7	11.0
他会計繰入金対総収益比率	11.7		11.5	9.7
実質収益対経常費用比率	86.4		85.4	88.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	13,932,435
1 固定資産	8,535,719
(1) 有形固定資産	8,434,452
(2) 無形固定資産	7,056
(3) 投資その他の資産	94,211
2 流動資産	5,396,716
(1) 現金及び預金	71,158
(2) 未収金及び未収収益	3,940,408
(3) 貸倒引当金( )	39,985
(4) 貯蔵品	197,572
3 繰延資産	-
負債合計	14,302,736
1 固定負債	4,068,860
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,717,281
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,280,957
(6) リース債務	70,622
2 流動負債	5,906,664
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	807,182
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	358,824
(6) リース債務	17,965
(7) 一時借入金	3,094,319
(8) 未払金及び未払費用	761,376
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,327,212
(1) 長期前受金	13,959,138
(2) 長期前受金収益化累計額( )	9,631,926
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-370,301
1 資本金	342,192
2 剰余金	-712,493
(1) 資本剰余金	554,480
(2) 利益剰余金	-1,266,973
負債・資本合計	13,932,435
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	370,301
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	999,019	1,384,259
資本勘定繰入	560,349	724,281
計	1,559,368	2,108,540

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	12.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)			都道府県名
			青森県
市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター		
病院名	国保大間病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,928 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	7	指定病院の状況	救へ
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	48	62.1	53.0	62.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	62.1	53.0	62.2
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	16.8	16.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,080,448			
1 経常収益	1,080,395			
(1) 医業収益	838,399			
(うち修正医業収益)	792,689			
入院収益	363,015			
外来収益	372,918			
診療収入計	735,933			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	102,466			
(うち他会計負担金)	45,710			
(2) 医業外収益	241,996			
(うち国・都道府県補助金)	12,150			
(うち他会計補助・負担金)	172,839			
(うち長期前受金戻入)	47,477			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	53			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,052,210			
2 経常費用	1,043,430			
(1) 医業費用	1,005,746			
職員給与費	574,674	68.5	58.7	89.5
材料費	140,341	16.7	26.9	13.4
(うち薬品費)	67,737	8.1	14.8	7.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	61,692	7.4	11.7	5.5
減価償却費	101,753	12.1	8.5	14.0
経費	183,980	21.9	21.5	46.3
(うち委託料)	80,227	9.6	11.5	22.2
研究研修費	4,976			
資産減耗費	22			
(2) 医業外費用	37,684			
(うち支払利息)	623	0.1	0.9	1.0
(3) 特別損失	8,780			
損益	36,965			
純損益	28,238			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.5		96.5	97.3
医業収支比率	83.4		86.0	60.9
修正医業収支比率	78.8		83.2	56.2
他会計繰入金対経常収益比率	20.2		11.5	35.0
他会計繰入金対医業収益比率	26.1		13.7	59.4
他会計繰入金対総収益比率	20.2		11.5	35.0
実質収益対経常費用比率	82.6		85.4	63.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	13,932,435
1 固定資産	8,535,719
(1) 有形固定資産	8,434,452
(2) 無形固定資産	7,056
(3) 投資その他の資産	94,211
2 流動資産	5,396,716
(1) 現金及び預金	71,158
(2) 未収金及び未収収益	3,940,408
(3) 貸倒引当金( )	39,985
(4) 貯蔵品	197,572
3 繰延資産	-
負債合計	14,302,736
1 固定負債	4,068,860
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,717,281
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,280,957
(6) リース債務	70,622
2 流動負債	5,906,664
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	807,182
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	358,824
(6) リース債務	17,965
(7) 一時借入金	3,094,319
(8) 未払金及び未払費用	761,376
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,327,212
(1) 長期前受金	13,959,138
(2) 長期前受金収益化累計額( )	9,631,926
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-370,301
1 本金	342,192
2 剰余金	-712,493
(1) 資本剰余金	554,480
(2) 利益剰余金	-1,266,973
負債・資本合計	13,932,435
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	370,301
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	180,577	218,549
資本勘定繰入	57,617	24,015
計	238,194	242,564

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	12.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター		
病院名	むつりハビリテーション病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,054 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	2	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	25:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	120	59.3	60.2	79.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	59.3	60.2	79.9
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	273,615			
1 経常収益	273,615			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	273,615			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	210,356			
(うち長期前受金戻入)	63,230			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	274,086			
2 経常費用	274,060			
(1) 医業費用	241,858			
職員給与費	29,073	-	58.7	67.7
材料費	-	-	26.9	18.3
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	9.1
減価償却費	35,790	-	8.5	10.3
経費	176,640	-	21.5	29.4
(うち委託料)	3,405	-	11.5	13.6
研究研修費	-			
資産減耗費	355			
(2) 医業外費用	32,202			
(うち支払利息)	3,561	-	0.9	1.1
(3) 特別損失	26			
経常損失	-445			
純損失	-471			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.8		96.5	95.4
医業収支比率	-		86.0	79.1
修正医業収支比率	-		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	76.9		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	76.9		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	23.1		85.4	79.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	13,932,435
1 固定資産	8,535,719
(1) 有形固定資産	8,434,452
(2) 無形固定資産	7,056
(3) 投資その他の資産	94,211
2 流動資産	5,396,716
(1) 現金及び預金	71,158
(2) 未収金及び未収収益	3,940,408
(3) 貸倒引当金( )	39,985
(4) 貯蔵品	197,572
3 繰延資産	-
負債合計	14,302,736
1 固定負債	4,068,860
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,717,281
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,280,957
(6) リース債務	70,622
2 流動負債	5,906,664
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	807,182
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	358,824
(6) リース債務	17,965
(7) 一時借入金	3,094,319
(8) 未払金及び未払費用	761,376
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,327,212
(1) 長期前受金	13,959,138
(2) 長期前受金収益化累計額( )	9,631,926
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-370,301
1 本金	342,192
2 剰余金	-712,493
(1) 資本剰余金	554,480
(2) 利益剰余金	-1,266,973
負債・資本合計	13,932,435
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	370,301
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	178,820	210,356
資本勘定繰入	25,061	50,082
計	203,881	260,438

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	12.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	北部上北広域事務組合		
病院名	公立野辺地病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	14,378 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	18	指定病院の状況	救へ
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	120	73.0	74.7	78.8
療養	31	71.9	80.4	87.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	151	72.8	75.9	80.5
平均在院日数(一般病床のみ)		15.9	17.6	16.4

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	2,289,728	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	98.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,870,174			
1 経常収益	2,870,174			
(1) 医業収益	2,465,083			
(うち修正医業収益)	2,225,540			
入院収益	1,419,953			
外来収益	674,534			
診療収入計	2,094,487			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	370,596			
(うち他会計負担金)	239,543			
(2) 医業外収益	405,091			
(うち国・都道府県補助金)	12,507			
(うち他会計補助・負担金)	210,582			
(うち長期前受金戻入)	89,003			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,811,361			
2 経常費用	2,809,940			
(1) 医業費用	2,670,202			
職員給与費	1,612,035	65.4	58.7	67.7
材料費	337,826	13.7	26.9	18.3
(うち薬品費)	148,901	6.0	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	188,287	7.6	11.7	9.1
減価償却費	168,999	6.9	8.5	10.3
経費	542,607	22.0	21.5	29.4
(うち委託料)	248,706	10.1	11.5	13.6
研究研修費	3,175			
資産減耗費	5,560			
(2) 医業外費用	139,738			
(うち支払利息)	2,611	0.1	0.9	1.1
(3) 特別損失	1,421			
損益	60,234			
純損益	58,813			
累積欠損金	178,463			
経常収支比率	102.1		96.5	95.4
医業収支比率	92.3		86.0	79.1
修正医業収支比率	83.3		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	15.7		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	18.3		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	15.7		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	86.1		85.4	79.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,213,387
1 固定資産	1,549,941
(1) 有形固定資産	1,503,169
(2) 無形固定資産	803
(3) 投資その他の資産	45,969
2 流動資産	663,446
(1) 現金及び預金	232,875
(2) 未収金及び未収収益	406,389
(3) 貸倒引当金( )	1,919
(4) 貯蔵品	26,101
3 繰延資産	-
負債合計	1,466,939
1 固定負債	205,119
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	205,119
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	414,989
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	51,152
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	116,619
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	160,000
(8) 未払金及び未払費用	87,218
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	846,831
(1) 長期前受金	2,485,849
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,639,018
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	746,448
1 資本金	923,305
2 剰余金	-176,857
(1) 資本剰余金	1,606
(2) 利益剰余金	-178,463
負債・資本合計	2,213,387
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	450,125	450,125
資本勘定繰入	51,109	51,109
計	501,234	501,234

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	7.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	つがる西北五広域連合		
病院名	つがる総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	36,872 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	23	指定病院の状況	救臨感災輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	390	69.7	67.1	64.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	44	63.9	54.4	51.6
感染症	4	12.2	44.6	44.4
計	438	68.6	65.6	62.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.1	14.3	13.0

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	109,814	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	99.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	44.4
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,975,129			
1 経常収益	12,834,923			
(1) 医業収益	11,043,064			
(うち修正医業収益)	10,920,995			
入院収益	7,035,967			
外来収益	3,631,461			
診療収入計	10,667,428			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	375,636			
(うち他会計負担金)	122,069			
(2) 医業外収益	1,791,859			
(うち国・都道府県補助金)	278,373			
(うち他会計補助・負担金)	1,070,981			
(うち長期前受金戻入)	370,893			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	140,206			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,018,407			
2 経常費用	12,984,229			
(1) 医業費用	12,381,204			
職員給与費	5,953,890	53.9	58.7	55.7
材料費	3,115,524	28.2	26.9	28.9
(うち薬品費)	1,465,536	13.3	14.8	15.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,649,988	14.9	11.7	12.7
減価償却費	884,663	8.0	8.5	7.9
経費	2,394,332	21.7	21.5	18.1
(うち委託料)	1,280,224	11.6	11.5	10.0
研究研修費	28,346			
資産減耗費	4,449			
(2) 医業外費用	603,025			
(うち支払利息)	6,129	0.1	0.9	0.9
(3) 特別損失	34,178			
経常損益	-149,306			
純損益	-43,278			
累積欠損金	2,348,800			
経常収支比率	98.9		96.5	97.5
医業収支比率	89.2		86.0	90.0
修正医業収支比率	88.2		83.2	87.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.3		11.5	9.6
他会計繰入金対医業収益比率	10.8		13.7	11.0
他会計繰入金対総収益比率	9.2		11.5	9.7
実質収益対経常費用比率	89.7		85.4	88.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	19,746,016
1 固定資産	12,226,990
(1) 有形固定資産	11,093,503
(2) 無形固定資産	43,120
(3) 投資その他の資産	1,090,367
2 流動資産	7,519,026
(1) 現金及び預金	5,119,888
(2) 未収金及び未収収益	2,374,994
(3) 貸倒引当金( )	66,476
(4) 貯蔵品	90,472
3 繰延資産	-
負債合計	17,617,046
1 固定負債	4,868,146
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,289,178
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	578,968
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,711,883
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	659,406
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	535,003
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	320,000
(8) 未払金及び未払費用	1,169,990
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,037,017
(1) 長期前受金	17,302,243
(2) 長期前受金収益化累計額( )	7,265,226
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,128,970
1 本金	5,029,617
2 剰余金	-2,900,647
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,900,647
負債・資本合計	19,746,016
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,368,563	1,193,050
資本勘定繰入	287,818	265,161
計	1,656,381	1,458,211

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	つがる西北五広域連合				
病院名	かなぎ病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,230 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	50	89.0	81.9	84.0
療養	20	-	63.8	75.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	63.5	76.7	81.7
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	10.8	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	109,814	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	99.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,321,801			
1 経常収益	1,321,801			
(1) 医業収益	971,437			
(うち修正医業収益)	872,948			
入院収益	556,049			
外来収益	287,073			
診療収入計	843,122			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	128,315			
(うち他会計負担金)	98,489			
(2) 医業外収益	350,364			
(うち国・都道府県補助金)	5,468			
(うち他会計補助・負担金)	282,056			
(うち長期前受金戻入)	60,744			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,544,141			
2 経常費用	1,538,160			
(1) 医業費用	1,493,769			
職員給与費	915,615	94.3	58.7	78.7
材料費	117,987	12.1	26.9	14.5
(うち薬品費)	39,229	4.0	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	70,697	7.3	11.7	6.1
減価償却費	131,279	13.5	8.5	11.8
経費	327,282	33.7	21.5	32.3
(うち委託料)	189,174	19.5	11.5	15.3
研究研修費	886			
資産減耗費	720			
(2) 医業外費用	44,391			
(うち支払利息)	1,357	0.1	0.9	1.1
(3) 特別損失	5,981			
損益	-216,359			
純損益	-222,340			
累積欠損金	433,012			
経常収支比率	85.9		96.5	96.4
医業収支比率	65.0		86.0	72.4
修正医業収支比率	58.4		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	28.8		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	39.2		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	28.8		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	61.2		85.4	73.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	19,746,016
1 固定資産	12,226,990
(1) 有形固定資産	11,093,503
(2) 無形固定資産	43,120
(3) 投資その他の資産	1,090,367
2 流動資産	7,519,026
(1) 現金及び預金	5,119,888
(2) 未収金及び未収収益	2,374,994
(3) 貸倒引当金( )	66,476
(4) 貯蔵品	90,472
3 繰延資産	-
負債合計	17,617,046
1 固定負債	4,868,146
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,289,178
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	578,968
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,711,883
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	659,406
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	535,003
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	320,000
(8) 未払金及び未払費用	1,169,990
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,037,017
(1) 長期前受金	17,302,243
(2) 長期前受金収益化累計額( )	7,265,226
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,128,970
1 本金	5,029,617
2 剰余金	-2,900,647
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,900,647
負債・資本合計	19,746,016
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	380,545	380,545
資本勘定繰入	31,615	31,615
計	412,160	412,160

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	つがる西北五広域連合				
病院名	鱈ヶ沢病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	7,616 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救 へ		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	60	78.7	76.2	81.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	78.7	76.2	81.2
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	11.5	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	109,814	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	99.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,466,336			
1 経常収益	1,465,862			
(1) 医業収益	1,096,337			
(うち修正医業収益)	1,012,878			
入院収益	595,757			
外来収益	398,510			
診療収入計	994,267			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	102,070			
(うち他会計負担金)	83,459			
(2) 医業外収益	369,525			
(うち国・都道府県補助金)	10,045			
(うち他会計補助・負担金)	312,763			
(うち長期前受金戻入)	27,860			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	474			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,513,861			
2 経常費用	1,511,168			
(1) 医業費用	1,458,506			
職員給与費	758,322	69.2	58.7	78.7
材料費	179,510	16.4	26.9	14.5
(うち薬品費)	82,634	7.5	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	96,876	8.8	11.7	6.1
減価償却費	120,582	11.0	8.5	11.8
経費	392,772	35.8	21.5	32.3
(うち委託料)	210,496	19.2	11.5	15.3
研究研修費	2,325			
資産減耗費	4,995			
(2) 医業外費用	52,662			
(うち支払利息)	65	-	0.9	1.1
(3) 特別損失	2,693			
経常損益	-45,306			
純損益	-47,525			
累積欠損金	118,835			
経常収支比率	97.0		96.5	96.4
医業収支比率	75.2		86.0	72.4
修正医業収支比率	69.4		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	27.0		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	36.1		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	27.0		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	70.8		85.4	73.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	19,746,016
1 固定資産	12,226,990
(1) 有形固定資産	11,093,503
(2) 無形固定資産	43,120
(3) 投資その他の資産	1,090,367
2 流動資産	7,519,026
(1) 現金及び預金	5,119,888
(2) 未収金及び未収収益	2,374,994
(3) 貸倒引当金( )	66,476
(4) 貯蔵品	90,472
3 繰延資産	-
負債合計	17,617,046
1 固定負債	4,868,146
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,289,178
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	578,968
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,711,883
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	659,406
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	535,003
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	320,000
(8) 未払金及び未払費用	1,169,990
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,037,017
(1) 長期前受金	17,302,243
(2) 長期前受金収益化累計額( )	7,265,226
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,128,970
1 本金	5,029,617
2 剰余金	-2,900,647
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,900,647
負債・資本合計	19,746,016
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	396,222	396,222
資本勘定繰入	41,948	41,948
計	438,170	438,170

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。